

# 視聴覚教育

NO 13

発行日 6.1

発行 岡崎市AVL

編集

広報委員会

## 教育機器と教師

アナライザー・パソコン委員会副委員長 畔柳正弘

「機器に弱い人」がいる。私自身もこの中間の一人である。機器を扱うことが苦手なのである。機器に村する勉強不足もさることながら、どちらかといったら「頑固で、我がまま」な性格や、順応性・適応性に欠ける資質の問題なのかもしれない。中学校にパソコンが入って、生徒たちが楽しそうにパソコンのキーボードをたたいているのを見るにつけ、自分自身が「現代の教師」としての大切な一つの能力、資質に欠けていることを嘆いている。教育機器の功罪を論ずる前に、まず機器と取り組むこと、私たちが機器に弱い教師にとっては急務である。

アナライザー・教材提示機の普及によって、児童・生徒の学習状況やつまずきは正確に、しかも科学的に把握されるようになり、授業展開と学習成就度との関連も客観的に観察できるようになり、

た。しかし、子どもたちのつまずきを補正し、学習状況をより正常に促進させた報告は少ない。チェック機能を援助する機器が、チェック・点検のためにのみ利用されている傾向はないであろうか。「機器ができることと、できないこと。教師ができることとできないこと」を明確にして、教師と機器の役割りを区別して機器利用に取り組むとともに、機器利用を「教師の実践・結果の検証・評価、実践の補充・深化・発展」というサイクルの中へ位置づけることが、機器を活用する前提となろう。

### アナライザー・パソコン利用委員会 パソコン研究会より

本委員会は、アナライザー利用の充実とパソコン導入による利用法の研究のために設置されました。特にパソコンの活用に関しては、教育関係諸機関の関心が高く、今後の動向が期待されています。しかし、教育現場では、暗中模索の状態と言っても過言ではありません。設備の不足、人気が過剰、指導者の力量不足、生徒の力量の較差など、多くの問題をかかえています。これらの課題を少しでも解決していくために、本委員会は、講習会、研修会を開催し、よりの確な情報の伝達を行っていく予定です。なお、なたでも入会できる「パソコン研究サークル」の参加者を募集します。申し込み表などを後日、視聴覚主任に送付する予定です。

# VTR を取り入れた校内放送

六名小学校 加藤恒夫

本校では、10月に道徳教育研究の本発表をひかえており、その道徳の時間に視聴覚機器や教材等を利用することは大変重要であると考えています。また、他教科や校内の教育活動全体にも積極的に視聴覚機器・教材を取り入れる努力をしています。

その中でも校内放送の利用が顕著です。本校の校内放送は毎週月と金の給食時に行います。表のように曜日ごとにテーマを決め、

金	木	水	火	月
委託よ献送 送のにお放 放買画るみ	学級 紹介	先生の 朗読	行 枝の R送 T放 学 Vの	会 活及 の画 動報 委 ら村 活の 各 か勤 び况

その他の連絡等は随時行っています。本年度から特にVTRの活用が増えてきました。学級紹介は以前はカセットテープに録音して放送していましたが、最近は教室内の雰囲気を出せるということでビデオカメラを教室に持ち込んで録画したものを放送しています。子どもたちもテレビを見ながら給食を楽しくすることができるようになりました。今度大変人気があります。今後更上一层楼のように努力したいと思っております。



## ニューメディア用語



IBM製と日立製など、通信手順や言語の異なる機種を結び、情報のやりとりができるようにするサービス。その仕組みは、電話回線を通じて送られてきたデータをコンピュータに入れ、目的に応じて加工し直し、その結果を素早く送り届けるというもの。

## ライブラリー

16:30 映画  
フィルム  
貸し出し BEST 10  
昭和59年度の統計  
より(マンガを除く)

### 社 会 教 育

- ① ニホンザル母の愛
- ② さよならボフの大ロッキ
- ③ 夢とロマンのある町岡崎
- ④ 子育てのこころ
- ⑤ 故郷は心の中に
- ⑥ ぼくの熊おじさん
- ⑦ 松平八代
- ⑧ サーカス、子大ちゃん
- ⑨ 趣味のある老後
- ⑩ きずな
- ⑪ 理由ある反抗

### 学 校 教 育

- ① あれくるう海(表現体験)
- ② かばん持ち
- ③ 裕太と一平
- ④ みんなよい子よいことは
- ⑤ 星の動きを調べる
- ⑥ アブラムシの生態
- ⑦ 走れ、ぼくの小さな友だち
- ⑧ ぼくはSLを見た
- ⑨ 巻居の米づくり
- ⑩ 尊敬する父
- ⑪ むし歯の予防